



40

創立：1984.7.10/証認：1984.8.6

国際ロータリー第2660地区

大阪鶴見ロータリークラブ会報

事務所：〒540-0001 大阪市中央区城見2丁目2番22号

ホテルモントレ ラ・スール大阪

電話：06-6937-8171 ファックス：06-6937-8011

例会日：毎週火曜日 12時30分/例会場：ホテルモントレ ラ・スール大阪

会長：源 壽美子/幹事：稲垣良二/SAA：須田幸史朗

電子メール：rcosatrm@cf.mbn.or.jp

ホームページ：https://rc-osaka-tsurumi.jp/



世界に希望を生み出そう

本日の例会

〈第1819回〉 2024年3月12日(火) 本年度第25回

卓話

クラブフォーラム 国際奉仕部門

担当：菊井会員

●ロータリーソング
ROTARY

●ランチタイムミュージック
どこかで春が

次回の例会

3月19日(火)

次回卓話

ロータリーデー最終打合せ

担当：山崎会員

前回の報告

会長インフォメーション

PRESIDENT INFORMATION
会長：源 壽美子

みなさんこんにちは。

山田様ようこそいらっしゃいました。

卓話よろしくお願ひいたします。

3月に入りました!我が家では今月卒業式と高校入試と春の選抜高校野球と私の誕生日が控えており、大忙しです。

まずは高校受験なんとかクリアして欲しいと思っていますが、どうなることやら...

さて、本日ははロータリークラブの自立性についてお話します。

最初に言っておくと、ちょっと小難しいです...

ロータリークラブは社会奉仕活動を自主的に選ぶことについて絶対的な権利を持っています。それぞれのクラブは自立しており、RIは、クラブの社会奉仕活動を命じたり禁じたりすることはできません。

しかし、権利を主張すれば、一方でRI会員としての義務である奉仕活動の実践を果たす必要があります。

それぞれのクラブの特徴を生かした独自の奉仕活動の開発は、各ロータリークラブの義務といってよいでしょう。

クラブやロータリアンが遵守すべきロータリーの組織規定には、「国際ロータリー定款」、「国際ロータリー細則」と、全世界のすべてのロータリークラブが採用しなければならない「標準ロータリークラブ定款」があります。ご存じでしたか?

一方、クラブを円滑に運営するための、各クラブ個別の具体的規約として、「クラブ細則」があります。RIは「推奨ロータリークラブ細則」を提示していますが、クラブは「国際ロータリー定款」「国際ロータリー細則」「標準ロータリークラブ定款」と矛盾しない範囲でクラブの事情に応じた細則を自由に制定することができます。各クラブの組織、管理運営は、RIのお仕着せではなく、自クラブの目標や課題に適ったものするのが望ましいのです。

また「会員増強」を RI や地区からの「強制」、ノルマ?と受け止めがちですが、「会員増強」は、クラブの存続・自立性に関わるクラブ自体の重要課題です。ロータリーの「奉仕の理念」を共有する仲間“Fellow”を増やすのが「会員増強」の目的です。と考えると、ロータリー哲学に共感し仲間を増やすことはちょっと布教活動のようです…。これら具体的な内容は500ページぐらいある(『ロータリー章典しようてん』 8.010.)。参照してみてください。

(2ページに続く)

水と衛生月間

大阪鶴見ロータリークラブテーマ 「RE START ~人との繋がりを大切に~」

(1 ページより)

次にクラブの奉仕活動実践の原則とは？

過去のロータリー指導者たちは、クラブが社会奉仕を行う際の原則は

- 私たちが地域社会のニーズを推測するのではなく、地域社会の人たちが 必要だと感じるものを見つける。/自らが地域社会に入り込んで、地域社会の関心を探る。(元 RI 会長 クリフ・ドクターマン)
- 地域社会の既存団体に寄付するのではなく、自分たちの力で、プロジェクトを完成すべきである。(元RI会長 グレン・キンロス)

そして過去100年のロータリーの先人たちが、実践の中で守ってきた奉仕活動の原則は、次の3点にまとめられます。

- 1.クラブが主体的に活動する。(単なる寄付や協賛ではない)
- 2.クラブ全員の協力が得られるもの。
- 3.地域のニーズに適ったものをクラブ自ら探索する。

しかし、私たちは、2011年3月11日に未曾有の東日本大震災に直面しました。大地震、巨大津波による甚大な被害だけではなく、福島第一原発の重大事故による放射能汚染問題もありました。私たちは、明らかに新しい時代、これまでの生き方や価値観を見直して、意識や生活を大転換させなければならない時代を生き始めています。

3.11以降、ロータリークラブにおける奉仕活動の原則も、上記3つの不変の原則に加えて、以下の5つの観点を考慮しなければならぬと考えるようになりました。

1.長期的・継続的プロジェクト

クラブの奉仕プロジェクトは、これまで「単発」、「単年度」が原則でしたが、3.11以降、復興支援は、長期的・継続的であることが求められています。

2.クラブを超えた合同奉仕

クラブの自立性、主体性のもと、これまではクラブ独自の奉仕プロジェクトが評価されてきましたが、3.11のような大震災の規模を考えれば、1クラブよりも、分区・グループ単位、地区単位、さらには日本の全ロータリークラブの力を合わせるほうが効果的な支援ができることが多くあります。

3.他団体との協力

「ロータリーらしい奉仕」にこだわらず、行政や他のNPO、ボランティア組織と連携したほうが力を発揮できることも多いと思います。

4.ロータリーの仲間を救う

これまでの社会奉仕活動では、ロータリアンが受益者になることはありませんでした。しかし3.11の大震災では、津波によって沿岸部が壊滅的な被害を受けました。記憶に新しい能登半島沖地震もそうですが、様々な事情で帰宅困難地域にも存続の危機のロータリクラブがあります。私たちはロータリーの仲間を救う時です。

5.奉仕活動そのものが公共イメージの向上

ロータリーの活動を世間に知らしめるのは「広報」で、ロータリーは広報活動が足りないと指摘されてきました(ポリオ撲滅にロータリーが長年尽力していることを世間は知らない、

など)。しかし、広報活動の工夫もですが、ロータリーの奉仕プロジェクトの質を高め、より強化・充実させること、そして、ロータリアン一人一人の倫理観・言動も含めてロータリー運動全体のレベルアップを図ることこそが、ロータリーの公共イメージを高める本道であるのではないのでしょうか。



と、私が参考にした資料にはこのように書かれていました。

あと残すところ3ヶ月ですが、この間に何か1つ地域に根ざした奉仕活動をしていきたいと思っています。

幹事報告

幹事:稲垣 良二

いよいよロータリーデー開催の月となりました。皆さん万全の準備で乗り切りましょう。

本日は例会の後、RD実行委員会・今年度次年度理事会の後、イエスシアターへ移動しての打合せとなります。

来週3/12は、新会員藤井さんの入会式を予定していますので、ご参集下さい。

NIKONIKO箱

¥19000.-

累計 ¥332,000.-

- 広瀬 会員 会社創立記念 自祝
- 水間 会員 何やら訳が分かりませんが、ポールハリスフェローらしいです
小生の代わりにご寄付をいただいた方に感謝致します
- 田中(信)会員 ポールハリスフェローとなり、ありがとうございました。

大阪鶴見RC国際交流基金

¥3,000.-

累計 ¥119,000.-

- 秀島 会員 ご報告です。
米山奨学生の田彬彬(デンヒンヒン)さんですが、残念ながらロータリーデーの出席は出来ないそうですが、以下近況です。
子供さんは上が小学4年生女子、したが年少さんの男子、住所は夙川、勤務地は野江内代、だんなさんは不動産賃貸業とのこと。幸せそうな感じでした。

災害支援プロジェクト

ライトミール振替1月\8,000

累計:¥1,122,039.-

卓 話

こどもの育ちで大切なこと

講師：NPO法人 O'hana親と子の絆を育むお手伝い
理事長 山田 裕子氏

担当：鳥居会員



子どもの育ち

- ▶ 親は「安心・安全の土台」子の育ちの伴走者
伴走者：そっと見守り、何か困った時にアドバイス
- ▶ 身体と脳の土台が築かれる大切な時期は乳幼児期
とりわけ神経回路が作られるのは1歳ぐらいまで
その時期に自然環境からの本物の刺激が必要。

赤ちゃんはすごい！

- ▶ 俵万智歌集より
「生きるとは手をのぼすこと、幼子の指がプーさんの鼻をつかめり」

赤ちゃんが生まれてすぐやることは手を伸ばすこと
手を伸ばしふれて硬い、やわらかい、温かい、冷たいなど様々な情報が感覚とともに脳に取り込まれる。

人として大事な3つの力

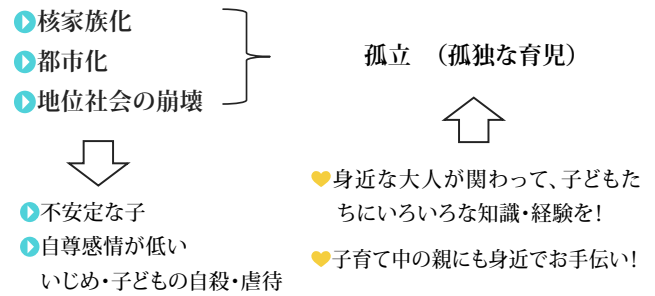
- ① 認知機能
- ② 共感する力
- ③ 自分の頭で考える人になる

認知機能が弱い子どもは体の使い方が不器用(経験不足?)
人の気持ちが理解できない
便利になりすぎて考えることがなくなった

そのために
乳幼児期の関わり、刺激が大切
生れて数年はしつけよりも愛情とかかわりが大切

継続した大人との関わりが子どもを育てる
親だけでなく周りの大人が気かけ育てることが必要

現在の子育て状況



非認知スキルが大切

- ▶ 非認知スキルとは、肉体的・精神的健康や、忍耐力、やる気、自信、協調性といった社会的・情動的性質。
- ▶ 幼少期の環境を豊かにすることが認知的スキルと非認知的スキルの両方に影響、学業や働きぶりや社会的行動に肯定的な結果をもたらす。そうした効果はずっと後まで継続。
- ▶ 脳科学の意見からも、学校に入ってからでなく、乳幼児期での働きかけが重要。
- ▶ ヘックマン(ノーベル経済学賞)の研究：人生の成功で重要なものは学力テストでは測れない能力(非認知スキル)その力を伸ばすのは幼少期が最も効果的!

子ども虐待、社会的損失は年1.6兆円

子ども虐待の社会的コスト

- (1) 直接費用・・・1千億円
 - (2) 間接費用・・・1兆5336億円
- 計1兆6336億円

- (1) 虐待に対する児童相談所や市町村の費用

保護された子どもが暮らす児童養護施設など

- (2) 自殺による損失、精神疾患にかかる医療費、学力低下による賃金への影響、生活保護受給費、反社会的な行為による社会の負担

大阪市の2023年度予算 一般会計 1兆9,088億円

参考・おすすめ文献

- ▶ 養老孟子「子どもが心配」PHP新書2022年3月
- ▶ 山中伸弥+成田奈緒子「山中教授、同級生の小児脳科学者と子育てを語る」講談社+α新書 2021年10月
- ▶ 佐川光晴「おいしい育児 家でも輝け、おとうさん!」こどもみらい叢書 世界思想社 2018年2月

出席報告

3月5日【1818回】

会員数	26名	ビジター	1名
(内出席規定免除)	9名	ゲスト	1名
出席会員	17名中 12名	出席総数	21名
出席免除会員	9名中 7名	前々回	M/U 2名
出席率	19/24 79.17%	修正出席率	2月6日 73.91%



www.rotary.info

ROTARY

121万の
ボランティア会員
世界200カ国



本日のロータリーソング

R-O-T-A-R-Y

R-O-T-A-R-Y,
that spells Rotary
R-O-T-A-R-Y, is known on land and sea
From North to South, from East to West
He profits most who serves the best
R-O-T-A-R-Y,
that spells Rotary